

<展覧会 開催のお知らせ>

UNPEL GALLERY（アンペルギャラリー）では、あいおいニッセイ同和損保椿絵コレクション展「逆境をのり越える」を開催いたします。椿絵コレクション展の開催は、ギャラリーオープン展として2020年12月～2021年1月に行われた「椿、咲く」以来となります。

椿絵コレクションは、ギャラリーの運営母体であるあいおいニッセイ同和損保が所蔵する、椿をテーマとした桃山時代から近現代に至るまでの絵画・工芸品で、その作品数は約300点に及びます。あいおいニッセイ同和損保ではこのコレクションの中から、毎年テーマを決めて椿絵カレンダーを制作し、多くの皆さまに親しんでいただいております。

新型コロナウイルスが猛威をふるった昨年以來、社会や人々の生活は深刻な危機に曝されてきました。また疫病だけではなく戦争や紛争、自然災害、政治的抑圧や人権侵害もこれまで何度も私達に恐怖をもたらしてきました。それでも人類は危機に立ち向かい、叡智によって何度も乗り越えてきました。来る2022年のカレンダーは「逆境をのり越える」をテーマに、病気や戦争で傷つきながらも、それを乗り越えて創作活動に邁進した6人の画家が描いた椿を紹介しています。

今回の展覧会では、これらの作品を中心に、寒中に耐えながら花を咲かせ、葉は常緑を保ち続ける椿の強靱な生命の魅力をご覧に入れます。

■タイトル / あいおいニッセイ同和損保「椿絵」コレクション名品選—逆境をのり越える—

■会 期 / 2021年12月7日（火）から12月24日（金） 11:00～19:00（月曜定休）【入場無料】

* 新型コロナ感染拡大の状況により、開廊日や営業時間を変更する可能性があります

ご来廊の前には必ずギャラリーのHP/ <https://unpel.gallery> または Twitter/ https://twitter.com/unpel_gallery/ をご確認ください

■会 場 / UNPEL GALLERY

東京都中央区日本橋 3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル 1F

■主 催 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

■企 画 / UNPEL GALLERY

■主な展示予定作品

<2022年カレンダー掲載作品他、展示作品より>



伝狩野山楽「椿梅図」桃山時代



夏目漱石「紅椿図」紙本淡彩・軸装 大正初期



村上華岳「椿図」軸装 1937-1938 年頃



岸田劉生「椿之図」1923 年 絹本着色

その他 展示予定作家 / 香月泰男、加藤東一、岸田劉生、熊谷守一、高山辰雄、徳岡神泉 他

●都合により展示作家や作品が変更になる場合があります。展示作品詳細につきましては、下記ギャラリーまでメールにてお問い合わせください。

＜ご連絡・お問い合わせ先＞

■ギャラリーオフィス 11:00~19:00 月曜定休（担当 / 中島・内城）

E-mail / tsubaki@un-pel.com <https://unpel.gallery/>

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781

* お問い合わせは E-mail にてお願いします